

今回のインタビューは、昨年「親子で学ぶ絵本」を発刊された西藤諭美子さんに、子育てと社会人教育のつながりを聞きました。

聞き手／西田祐三 委員



講演中の西藤諭美子さん

講演中の西藤諭美子さん

「なぜ、親子で学ぶ絵本を発刊しようと思われたのですか？」

出 身は山口県岩国市ですが、学校を卒業して広島銀
行に勤務し、結婚を期に海田町に住むことになりました。出産から子育てもしてきましたので、本当に故郷と同じくらいに海田町が大好きです。すでに三十年近く過ごしております。

私 の仕事は、企業で社会人教育やコンサルタント業をしております。

子どもの頃のしつけは、大人になってからのどのように影響すると思いますか？

元 謝の気持ちであり、素直な気持ちで、ごめんなさいが言える人は、対人関係がうまくできること、良い人間関係づくりにつながり、スムーズな集団生活が実践できます。

活動内容を教えて下さい。

現 在、企業の子育て応援で、子育てママさんのセミナーや小学校PTA講演会などで、「しつかり楽しく子育て」を伝えていきます。

子育ては大変ですが、今しか関われないこともありますので、将来のために頑張ります。

本日は、お忙しい中、本当にありがとうございました。よりいっそうのご活躍を願っています。

あいさつからスタートするマナーの大切さ！
まずは親がやって見せて、子どもに伝える家庭から！

子育て道先案内人 西藤 諭美子さん

さいとう ゆみこ

